

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-284124(P2003-284124A)

【公開日】平成15年10月3日(2003.10.3)

【出願番号】特願2002-84329(P2002-84329)

【国際特許分類第7版】

H 04 Q 7/34

G 06 F 17/60

G 08 G 1/13

【F I】

H 04 Q 7/04 C

G 06 F 17/60 1 2 6 U

G 06 F 17/60 1 6 2 Z

G 08 G 1/13

H 04 B 7/26 1 0 6 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月6日(2004.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】検索システムおよび端末

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

検索者の端末および、被検索者の情報端末として登録された被検索端末と通信可能な手段と、

前記検索者の端末に対し、前記被検索端末が、設定された非検索エリアの外にいる検索可能状態のときに、前記被検索端末の測位された位置情報を含む第1の応答を提供し、前記検索可能状態でないときに、前記被検索端末の測位された位置情報を含まない第2の応答を提供する応答手段とを有する検索システム。

【請求項2】

請求項1において、前記応答手段は、前記第2の応答として前記被検索端末が前記非検索エリア内にいる情報を提供する検索システム。

【請求項3】

請求項2において、前記検索者の端末から検索要求を受けると前記被検索端末を呼び出す手段と、

前記被検索端末が前記非検索エリアの外にいるときに、前記被検索端末から前記位置情報を含めた第1の端末応答を受信し、前記被検索端末が前記非検索エリアに内にいるときに、前記被検索端末より前記位置情報を含まない第2の端末応答を定期的に受信する受信手段とを有する検索システム。

【請求項4】

請求項1において、前記非検索エリアを時間の経過と共に変化させる手段を有する検索システム。

【請求項5】

請求項1において、前記応答手段は、前記被検索端末が前記検索可能状態に変化したときに、前記検索者の端末に対し、前記被検索端末の測位された位置情報を含む前記第1の応答を提供する検索システム。

【請求項6】

請求項1において、前記応答手段は、前記被検索端末が前記検索可能状態にないときに、前記被検索端末より前記位置情報を含む第1の端末応答を受信すると、前記検索者の端末に対し、前記被検索端末の測位された位置情報を含む前記第1の応答を提供する検索システム。

【請求項7】

検索者の端末および、被検索者の情報端末として登録された被検索端末と通信可能な手段と、

前記被検索端末が、設定された非検索エリアの外にいる検索可能状態に変化したときに、前記検索者に対し、前記被検索端末の測位された位置情報を含む第1の応答を提供する応答手段とを有する検索システム。

【請求項8】

検索システムと通信可能な手段と、現在の位置情報を測位する手段とを有する情報端末であって、

前記検索システムから呼び出されたときに、当該情報端末が、設定された非検索エリアの外にいるときにのみ、測位した位置情報を含めた第1の端末応答を返す送信手段を有する情報端末。

【請求項9】

請求項8において、前記送信手段は、当該情報端末が、前記検索システムから呼び出されたときに、前記非検索エリアの内にいるときは、前記位置情報を含まない第2の端末応答を返す情報端末。

【請求項10】

請求項9において、前記送信手段は、定期的に、前記第2の端末応答を送信する情報端末。

【請求項11】

請求項8において、前記非検索エリアを時間の経過と共に変化させる手段を有する情報端末。

【請求項12】

請求項8において、前記送信手段は、前記非検索エリアの外に出たときに、前記位置情報を含めた第1の端末応答を送信する情報端末。

【請求項13】

請求項8において、前記送信手段は、前記非検索エリアの内にいるときに、例外処理により、前記位置情報を含めた第1の端末応答を送信する情報端末。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

そこで、本発明は、位置情報を提供するサービスにおいて、プライバシーの保護ができる、また、位置情報を提供するための通信費用やインフラの占有率を低減することができるシステムを提供することを目的としている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

すなわち、本発明においては、検索者に対し、被検索者情報端末として登録された被検索端末が、設定された非検索エリアの外にいる検索可能状態のときに、被検索端末の測位された位置情報を含む第1の応答を提供する第1の応答手段と、検索可能状態でないときに、被検索端末の測位された位置情報を含まない第2の応答を提供する第2の応答手段とを有する。検索者の端末および、被検索者情報端末として登録された被検索端末と通信可能な検索システムにより位置情報を提供するサービスを展開する場合は、検索システムが検索者の端末に対し、被検索端末が、設定された非検索エリア外にいる検索可能状態のときに、被検索端末の測位された位置情報を含む第1の応答を提供する第1の応答手段と、検索可能状態でないときに、検索システムにより、被検索端末の測位された位置情報を含まない第2の応答を提供する第2の応答手段とを設ける。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

したがって、本発明においては、検索者の端末および、被検索者情報端末として登録された被検索端末と通信可能な手段と、検索者の端末に対し、被検索端末が、設定された非検索エリアの外にいる検索可能状態のときに、被検索端末の測位された位置情報を含む第1の応答を提供し、検索可能状態でないときに、被検索端末の測位された位置情報を含まない第2の応答を提供する応答手段とを有する検索システムを提供することが望ましい。また、この検索システムは、インターネットなどのコンピュータネットワークを通じても提供できる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

検索システムから位置情報を提供する場合、検索システムで被検索端末が非検索エリア外に居るかどうか、すなわち、検索可能状態にあるか否かを判断することができる。しかしながら、この方法では、サーバなどで実現される検索システムは、常に被検索端末の位置情報を取得しており、非検索者のプライバシーを完全に保護することは難しい。したがって、本発明では、検索システムと通信可能な情報端末から位置情報を提供する際に、検索システムから呼び出されたときに、設定された非検索エリアの外にいるときにのみ、測位した位置情報を含めた第1の端末応答を返す第1の送信手段を採用することが好ましい。このため、本願発明では、検索システムと通信可能な手段と、現在の位置情報を測位する手段とを有する情報端末であって、検索システムから呼び出されたときに、当該情報端末が、設定された非検索エリアの外にいるときにのみ、測位した位置情報を含めた第1の端末応答を返す送信手段を有する情報端末を使用することが望ましい。このような端末の機能は、ネットワークを通じて提供できる。